



学校だより

1月号

横浜市立六つ川台小学校

平成30年1月9日

ホームページアドレス <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/mutsukawada/>

新しい年を迎えて

校長 滝本 俊一

新しい年を迎えました。皆様は、どのように新年を迎えられましたでしょうか。今年の三日はとても良い天気恵まれ、元日の初日の出がきれいに見られました。また、2日の晩には、今年最大のスーパームーン（月の地球への最接近と満月・新月がかさなることで見られる大きな月）も見ることができました。

1月は「睦月」とも言います。「睦月」の「睦」は、親睦という言葉にも使われるように人々が仲よく寄り合う、仲よくするという意味があります。新年を祝って、日頃、なかなか会えない親類や知人が集まり、仲よく、楽しく過ごすことが多いので、「仲睦まじい月、睦月」と呼ばれるのではないのでしょうか。1月5日は「小寒」で寒の入りです。小寒から「立春」の前日の「節分」までが「寒の内」、1年で一番寒い時期です。しかし、睦月の名のとおり、子どもたちや保護者の皆様、地域の皆様、そして学校職員みんながお互い仲睦まじくして、心温かく過ごしていけるよう願っております。

今年の干支は「戌（いぬ）」です。もともと十二支は季節ごとの植物の状態を表す言葉だそうです。戌年は十二支の11番目の年です。十二支の1番目は「子（ねずみ）」で子年は種子の中に新しい生命が生まれ始める年とされています。そして、戌年の前の酉年は熟した実がピークを迎える年で、戌年は成熟を終え、枯れる年とされています。枯れるということよくないイメージを持ってしまうかもしれませんが、今まで積み上げてきたことを収穫し終え、枯れたものや終わったものをきちんと整理し、新しい始まりに向けて準備を整える年なのです。昨年までの事柄に区切りをつけ、新たなステップに向けて準備をする、そんな年にしたいと考えています。小学校では、平成32年度より全面実施となる新学習指導要領に向けての移行期間となります。正に戌年にふさわしい年だと思います。

さて、2020年に行われる東京オリンピック・パラリンピックのマスコット候補が発表されました。3種の候補があり、全国の小学生が投票して決定することになっています。本校でも、冬休み前に投票を行いました。子どもたちにオリンピック・パラリンピックの理念や大会マスコットの役割について話をし、マスコット候補の紹介動画を見せました。そして、クラスごとの候補を決めました。本校では、「ア」を選んだのが7クラス、「イ」を選んだのが2クラス、「ウ」を選んだのが2クラスという結果になりました。選んだ理由として「日本らしい運動の大会だから元気のあるマスコットがいいと思ったから」、「正義感が強く、さっぱりしているから」、「励ましあっていて、赤白カラーがすてきだから」、「神社の神様だから、けがをしなくてもめないでオリンピックとパラリンピックができると思うから」、「目をよく見るとオリンピックの柄をしていたし、足が速いと言っていたから」などいろいろな視点から選んでくれました。それぞれの考えに感心させられ、子どもたちの素晴らしさを感じることができました。どの候補が選ばれるのかも楽しみです。

そんな子どもたち一人一人が新たな気持ちで、新たなめあてをもち、生き生きと学校生活を送ることができるよう、教職員一同力を合わせ、子どもたち一人一人をしっかりと見守り、指導していきます。本年も、皆様のより一層の御理解と御支援をたまわりますよう、よろしくお願いいたします。

